

呉工業高等専門学校

実施日：令和5年2月17日（金）13：00～14：30
講師：外務省 大臣官房G7広島サミット事務局 課長補佐 野島 久長
形式：対面
内容：座談会
参加人数：15名

当日の様子



参加者の主な感想

- ・国のトップである不安は同じ立場の人しか理解できないと思うっていう考え方が好きだった。外交官の暮らしが想像よりも全然良くて実際には辛いかもしれないが、楽しそうに感じた。
- ・外交官の方にお話が聞けるのはとても貴重な機会だったのでよかったと思う。海外で働くのが夢なので、自分の将来のためになったお話でした。ありがとうございました。
- ・外交官の仕事は、今までどのようなことをしているか、詳しく知らなく、夢がある仕事だと思った。また、現地に行くことによって、日本の見方、価値観、仕事の見方が、変わってくると仰っていたので、実際に海外に行ってみたいと思った。また、僕自身、言語の壁に怖さを感じていたけれども、なんとかなる、と断言されていたので、大丈夫っぽいな…って、思った。
- ・とっても貴重なお話をしてくださってありがとうございました！将来の視野が広がりました。
- ・海外での体験のお話を聞くことで、海外を身近に感じられた気がします。
- ・外交官について全く知らなかったのですが、いろんな質問をしていく中で業務や詳しい外交官の話について知っていくことができたのでとても良かったです。海外にもっと興味が湧きました。
- ・サミットは教科書やニュースで見るとような事柄だったけれど、話を聞くことでサミットそのものや、サミットが行われることがその都市にとって意味を持つということなど知り身近に感じるようになった。
- ・お話の中で、海外で働かずにただ日本で働くということと、一度海外にいき日本がどのように見られているのか知ってから日本で働くというのではだいぶ違うと思うとおっしゃっていたことが印象に残った。
- ・講演者の方のお話が質問について情緒豊かに話してくださり、とても聞いて楽しかったです。